

## オハイオ州・フィンドレー大学 奨学生レポート 1月

1月に入り、また新しい学期(Spring Semester)が始まりました。フィンドレーの1月は非常に寒いと聞いていたのですが、今年は暖かい日が多いようで、アメリカ人の友達も違和感を覚えているようです。しかしながら雪が降る日もあり、体調管理に気をつけなければならぬ月となりました。

### 春学期の授業

先学期は、留学生向けのライティングの授業や、スピーチ、リーディングといった教養の授業を取っていましたが、生活や授業に慣れてきたこともあり、今学期は自分の興味のある授業に挑戦しようと思い、ビジネス学部の授業を二つ登録しました。

まず“Principal of management(マネジメント基礎)”というクラスですが、私は日本の大学でもマネジメントの授業を受けていたので、内容は似たところがありますが、国が違うとやはり物の捉え方が異なり授業の内容は非常に面白いです。特に、教授の話す例に、しばしば日本が登場するのですが、当たり前ではありますが、日本を「外国」や「貿易相手」として扱うところが、とても新鮮でした。“International trade & economics(輸出入と経済)”というクラスでは、先行して履修の必要がある授業を取らないと受けられないのですが、日本で似た内容の授業を受けていたということと、1年間の留学生であるということで、特別にクラスに入れてもらうことができました。今までの授業と違い、応用力のいる授業内容で、人数も7名と少なく、自分の意見を持ってクラスに臨まなければなりません、緊張感のある刺激的な授業です。

また、アメリカでしかできない経験をしたいと思い、“Dance(ダンス)”というクラスを取らせていただきました。私は今まで日本の大学でこのようなクラスを見たことがありません。授業では、バレエ・ジャズダンス・タップダンスを習うのですが、先生は踊ることが大好きな熱心な方で、2時間半の授業はとても短く感じられます。

授業数は少なく空き時間は多いですが、宿題が多く、ボランティア活動などの課外活動が多々入るため、忙しい毎日です。

### 春学期の時間割

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
9:30-10:45		Principle of management		Principle of management	
10:00-10:50	Writing		Writing		Writing
12:30-1:45		Intenational trade & economics		Intenational trade & economics	
3:30-6:00				Dance	

## アメリカの冬の遊びーそり

週末に雪が降ったため、そりを買って、近くの公園まで友達と遊びに行きました。日本では、そりはスキー場でしかしたことがありませんでしたが、アメリカ人の友達は皆、子供の時そりでよく遊んだと言います。公園には私達の他に、子供連れの家族や友達同士で遊びに来ている人々がたくさんいました。



(左)そりで遊ぶ様子・(右)ゆきだるま

## OHAYOCON(オハヨコン:オハイオ州のアニメコンベンション)

1月27日～28日に、オハイオ州コロンバスで行われた“OHAYOCON”(オハイオと日本語の「おはよう」の掛けことば+コンベンションのコン)というイベントに行きました。私は、全くテレビゲームをしませんし、普段マンガも読まないのですが、キャラクターについて何もわからなかったのですが、面白そうなイベントだったので、友達について参加してみました。会場ではほとんどの人がアニメやゲームのキャラクターの衣装をしていました。初めは、日本の「アニメ・マンガ・ゲーム」だけに焦点を当てたイベントだと思っていたので、日本のその一面だけを見て、偏った評価をされてしまうのではないかと心配でしたが、日本のアニメを真剣に研究している人たちのパネルから、ひらがなやカタカナ、生け花を教えるパネルまで、様々なものがありました。アニメをきっかけとして、このようにたくさんの方が日本に興味を持ち、日本のことを知り、学ぶことができる、とてもよい機会だと思いました。



日本のアニメに関する研究を聞く人々